

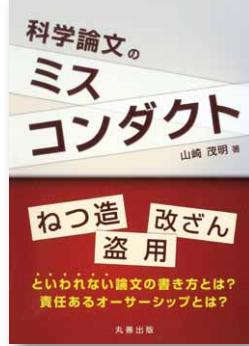
著書紹介

著者自らが新刊を紹介します。



色彩のメッセージ 三原色と補色の絵画史

メディアプロデュース学部・教授・小田茂一(著)
▶A5判 ▶220ページ ▶青弓社
▶2,000円+税 ▶2015年7月24日発行
▶三原色と補色による色違いは、絵画の歴史をかたちづくってきた。特に、モネ、スーラ、ゴッホ、ゴーギャン、マティスなど近代ヨーロッパ絵画の変革者たちの「色彩」の選択を、色彩理論の進展との関係を通じて解析し表現の秘密をさぐる。



科学論文のミスコンダクト

人間情報学部・教授・山崎茂明(著)
▶A5判 ▶147ページ ▶丸善出版
▶2,400円+税 ▶2015年5月25日発行
▶現在の過度な成果主義は、科学界を疲弊させ、生活の質の向上に寄与するものではない。発表倫理から研究活動の公正さを注視し、資金や評価をめぐる研究環境を改良し、ミスコンダクトと向き合う必要がある。



障害のある人の支援計画 —望む暮らしを実現する個別支援計画の作成と運用—

福祉貢献学部・教授・谷口明広(共著)
▶四六判 ▶186ページ ▶中央法規
▶2,600円+税 ▶2015年1月10日発行
▶障害のある人たちの人生や日々の生活を支援していくための「支援計画」を作成することが制度化されている。支援者は、「本人中心の支援計画」を作成し、その目標を達成していくために援助していくのである。その考え方を示したテキストであり、作成手順を紹介した指導書である。